

ミネウスキソウ

Leontopodium japonicum Miq. var. *shiroumense* Nakai ex Kitam.

キク科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では生育地、個体数ともに少ない。

分 布

国内では本州中部以北の亜高山～高山帯に分布する。大野市。

種の特徴

ウススキソウに似るが、全体が小さく、茎葉は2～4 cm、披針形で先はあまり尖らない。花茎の先に数個の頭花をつける。頭花の柄はほとんどないか、あってもごく短い。

生育を脅かす要因

登山道の整備、植生遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、豊国秀夫（1988）、清水建美ほか（2014）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

ネコノシタ

Melanthera prostrata (Hemsl.) W.L.Wagner et H.Rob.

キク科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

海岸砂浜の踏みつけや開発による砂浜の減少。

分 布

国内では本州（関東及び北陸以西）～琉球に分布する。坂井市、福井市、高浜町。

種の特徴

海岸の砂中に地下茎を伸ばし、多くの枝を地上に広げる。葉は楕円形～卵状楕円形。長さ1.5～3.5 cm、縁に鋸歯があり、両面は短剛毛があつてざらつく。黄色の頭花を茎頂に1個つけ径2 cmほど。総苞は半球形。

生育を脅かす要因

海岸の開発による砂浜の減少。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、林弥栄・平野隆久（2013）、佐竹義輔ほか（1981）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○								○						○

カシワバハグマ

Pertya robusta (Maxim.) Makino

キク科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地、個体数ともに少ない。

分 布

国内では本州～九州に分布する。敦賀市、若狭町。

種の特徴

茎は直立し分岐しない。高さ40～70 cm。葉は卵状長楕円形で茎の中央部に数個つく。葉の縁には粗い鋸歯がある。頭花は茎の先に穂状につき、総苞は筒状、総苞片の外片は卵形、内片は長楕円形となる。

生育を脅かす要因

山林の開発等。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、畔上能力ほか（2013）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○					○		○									